

(2010年度)第9回運営委員会議事録

日時 2010年12月11日(土)13時～16時00分

場所 勤労青年会館 会議室

出席 山本団長、中村(藤)副団長、河野副団長、松比良技術委員長、小笠原会計、主藤事務局長、

議事内容

1. 第9回定期演奏会について。

① 収支見込みの検討、

- 1) 入場料は暫定的に、2,000 円に設定。…助成金申請用にとりあえず設定。今後検討余地あり。
- 2) チケット代収入。…今回の見積の「きつさ」を共有し、取り扱いについて検討していく。
- 3) 支出を極力抑えることにより、本会計からの補助金の縮小を目指す。
- 4) 会場庶務の負担及び、支出額の軽減をはかるため、団員用の弁当は各自負担とした。
- 5) 「収容人数」が大きいホールにかわるため、会場整理が楽になることを見込み、会場庶務の人員を削減。
- 6) 「ワンステージ会員」導入について:11/20 の団員意見聴取を加味し、検討の結果、「積極的企画」は行わず、「団員募集チラシ」に、「相談に応じる」旨記載。

②定演実行体制

- 1) 各担当の決定及び交渉情報の説明。

③当面のスケジュール

- 1) 団員への概要説明:12月25日(土)練習後に、「実行体制」「収支見込み」「演奏予定曲」などを説明。
- 2) 第一回実行委員会:1月8日(土)15:00～17:00 勤労青年会館会議室

2. ジョイントコンサート反省事項

① 会場キャパの6割の来場者にとどまった。

- 1) チケット配布の仕方、その後のフォローなどを今後実施する場合は工夫の要あり。
(今回は、座席数のみチケットを発行し、来場者の把握は、チケット用紙を団別に色分けした)
- 2) 定演のない年のイベントとして良かった。貴重な本番の機会だった。など、評価する声が多かった。

3. 11月までの会計報告

- ① 休団の手続きの確認:パートリーダ経由、団長宛に「休団の申請」の後、「承認」され「休団扱い」となる。
この場合、役員会で報告することを確認。
- ② 12月退団の、神尾さんから、20,000 寄付金送金あり。また本人から、既納付済みの団費及び、定演費についても団に寄付する旨申し出があった。⇒定演費「10,000 円」は定演会計に組み入れることを確認。
- ③先に決定されている、「会議費」「報酬」関連の内規の整備。
団長がまとめ、メールによる確認により、内規を制定する。

4. 忘年パーティ、グランループで演奏の件

- 1) 忘年パーティ:手順の確認。
- 2) グランループで演奏:時間は未定。声だし用に「勤労青年会館」の「和室」を用意した。楽譜を持つ。
参加者:T1 4名、T2 3名、B1 7名、B2 4名 計 18名 服装…未定 未定分は18日連絡予定

5. 団員増強について

- ① 八王子合唱連盟に加盟予定:活動は年2回(合唱祭を想定)の模様
八王子市の「広報」「掲示板」「会館ホールにチラシ置き」など可能化の打診を進める。
- ② 「団員募集用チラシ」の内容を確認した。掲示板等での活用を進めていく。

6. その他

- ① 松野さん:12月～来年10月まで、休団。
- ② 松野さんが保管している「キーボード」「スピーカー」を持ってきてもらい、団員への、「オークション」を予定。

《次回役員会は、1/15(土)13:00～15:00 予定》

以上